

楽しく農業を続けたい!!

多くの人に自分の野菜を食べてもらうために省力化を



畑を探して松原町に飛び込みでやって来まし
た。恵まれた条件で貸していただくことがで
き、感謝するとともに責任を持って今後も農業に
取り組んでいきます。

畑を探して飛び込みで

非農家から一転、草津市で新規就農
し、彦根市内の農業法人で働いた後、
松原町の畑を借り受けて現在5年目
になります。ジャガイモやカボチャな
ど、年間約10品目の野菜を栽培し、J
A直売所に出荷しています。松原町へ
は、畑を探して飛び込みでやって来ま
した。近くにいた方に「借りられる畑
はありませんか?」と声を掛け、地元
の農業委員会を紹介いただき、何とか
土地をお借りすることができました。
この地域は水道設備が整っており、
小屋やビニールハウスなどの設備
も含めてかなり良い条件で貸してい
ただくことができ、大変ありがたく
思っています。

省力化は手抜きではない

栽培において心掛けていることは、
人間の手を加えすぎないようにする
ことです。農業などは必要最小限にと
どめ、野菜が持つ植物としての力で育
てます。そうすることで、野菜本来の
味を活かすことができるのではない
かと考えています。また、いかに省力
的な栽培を実践できるかも毎日頃考
えています。省力⇨手抜きではなく、
どれだけ野菜の力を活かせるか考え、
余力で他の栽培や売り方について時
間を作る——農業経営を持続させる
ため、多くの方に私の野菜を味わって
もらうため、必要な考え方だと思っ
ています。

直売所出荷で楽しい農業を

J Aの直売所は気に入っています。
近隣に複数店舗があることや、買い物
客の顔が見える距離感、学校給食など
の販路を確保してもらえることなど、
他の地域と比べても恵まれている環
境だと思っています。買い物客との会話を
通じてニーズを探ることもやりがい
の一つで、一見すると規格外の野菜で
も、売り方を変えればたちまち売り切
れになることがあります。そんな様々
な潜在的ニーズを開拓し、売り方を考
えるのが楽しいです。今後は、更に多
くの知識や経験を積み重ね、より楽し
く農業を続けていけるよう頑張ら
ますのでよろしくお願ひします。



カボチャは7月中旬から出荷予定。10月半ばには、ハクサイやダイコンを出荷します!!

Search!

今月の表紙

今月の表紙は、特産品「彦根梨」
特集です。彦根梨は、樹上完熟による
豊かな甘みと瑞々しさが特徴で、
毎年多くの方から好評いただい
ています。また、彦根梨のおいしさ
を活かした加工品の販売にも取り
組んでいます。直売所や一部のスー
パーなどでお買い求めいただけま
すので、ぜひ探してみてください。

今年度は混雑緩和を目的に、販
売場所などを変更しておりますので
ご注意ください。



Contents

- 4 特集
第24回
通常総代会開催
- 10 あつまれ 地域のEひと
- 12 スタッフルーム
- 14 旬の野菜おいしさ伝え隊
おすすめレシピ